

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	社会(歴史/公民分野)				
教科	社会科	時間数	4時間	学年・コース	中学3年 全クラス
使用教科書	「新しい社会歴史(東京書籍)」 「新しい社会公民(東京書籍)」 「中学校社会科地図(帝国書院)」				
副教材等	「最新歴史資料集(明治図書)」 「Keyワーク歴史Ⅰ・Ⅱ(教育開発)」 「最新公民資料集(明治図書)」 「Keyワーク公民(教育開発)」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 日本を中心に歴史的・公民的出来事を学ぶ
- ② 資料等を使い歴史的現象・公民的事象を理解する
- ③ 学んだ知識を使い応用力を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名		評価方法	月	単元名	評価方法
4月	歴史分野	公民分野	第1学期中間 第1学期末 第2学期末 学年末 各評価	10月	消費生活と市場経済	第2学期中間 第2学期末 学年末 各評価
	日清・日露戦争と近代産業	現代社会の特色と私たち			生産と労働	
	第1次世界大戦と日本	私たちの生活と文化		11月	市場経済の仕組みと金融	
5月	大正デモクラシーの時代	現代社会の見方や考え方			私たちの生活と財政/財政の役割と課題	
6月	世界恐慌と日本の中国侵略	人権と日本国憲法		12月	第2学期末 学年末 各評価	
	第二次世界大戦と日本	人権と共生社会/これからの人権保障				
	戦後日本の出発	現代の民主政治				
7月	冷戦と日本の発展	国の政治の仕組み		1月	国民の福祉/これからの経済と社会	
	新たな時代の日本と世界	第1学期末 第2学期末 学年末 各評価			国際社会と仕組み	
8月	公民分野			第1学期末 第2学期末 学年末 各評価	2月	さまざまな国際問題/これからの地球社会と日本
						地方自治と私たち

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | | |
|-----------------|---------------------------------|---|
| ① 知識・技能 | [歴史的出来事や政治・経済的事項の理解を深める] |] |
| ② 思考・判断・表現 | [知識をもとに様々な出来事に対する思考・判断・表現をする] |] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [学習内容を理解し、主体的に自ら学ぶ] |] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します